

項目	内容
名称	アンゴスツラ [英]Angostura、True Angostura、Cusparia Bark [学名]Galipea officinalis、Angostura trifoliata
概要	アンゴスツラは、カリブ諸島および熱帯南米原産のミカン科の低木常緑樹で、高さ4～15 m程度に生長する。主に樹皮が解熱作用などを期待して利用される。
法規・制度	<ul style="list-style-type: none">■ 食薬区分 「専ら医薬品として使用される成分本質 (原材料) 」にも「医薬品的効能効果を標ぼうしない限り医薬品と判断しない成分本質 (原材料) 」にも該当しない。■ 食品添加物 ・天然香料基原物質リスト アンゴスツラが記載されている。■ 海外情報 ・米国では、GRASに該当する。
成分の特性・品質	
主な成分・性質	・苦味成分、揮発性油、アルカロイド類などを含む (33) (101) (PMID:17253322)。
分析法	・アルカロイド類を分析した報告がある (PMID:17253322)。
有効性	

循環器・呼吸器	調べた文献の中に見当たらない。
消化系・肝臓	調べた文献の中に見当たらない。
糖尿病・内分泌	調べた文献の中に見当たらない。
ヒト生殖・泌尿器	調べた文献の中に見当たらない。
で脳・神経・感覚器	調べた文献の中に見当たらない。
の免疫・がん・炎症	調べた文献の中に見当たらない。
骨・筋肉	調べた文献の中に見当たらない。
発育・成長	調べた文献の中に見当たらない。
肥満	調べた文献の中に見当たらない。
その他	調べた文献の中に見当たらない。
参考文献	(22) メディカルハーブ安全性ハンドブック 第2版 東京堂出版 林真一郎ら 監訳 (33) 世界薬用植物百科事典 誠文堂新光社 A.シェヴァリエ (101) PDR for Herbal Medicines Fourth Edition, Thomson. (PMID:17253322) Planta Med. 1998 Dec;64(8):762-3. (PMID:11842332) Planta Med. 2002 Jan;68(1):68-9.